

## I 平成 22 年度事業報告

活力ある地域づくりに寄与するため、地域政策やまちづくりについて総合的に調査研究し、その成果を広く公開するとともに、人材の養成やまちづくり活動の支援を行った。

### 1 調査研究事業

#### (1) 受託研究事業

県・市町ほか公的団体から 6 件の委託を受け、地域政策に関する調査研究を実施した。

受託研究事業名	委託元
平成 22 年度南予地域住民の医療機関受診動向意識調査	愛媛県（南予地方局）
西予市における公共交通に関する住民意識調査	西予市
平成 22 年度 CSR 推進協議会運営支援業務 （「CSRに関する一般市民向け意識調査」の実施ほか）	松山商工会議所
県内雇用・就職状況調査	愛媛県（雇用対策室）
平成 22 年度愛媛県政に関する世論調査	愛媛県（広報広聴課）
愛媛県の新しい未来を描くためのアンケート調査	愛媛県（企画調整課）

#### (2) 自主研究

地域の政策課題について自主研究を行い、機関誌「ECP R」に掲載した。

調査研究事業名	発表時期
アコヤ真珠について－真珠養殖と宇和島市の取り組み－	平成 22 年 11 月
バイオマスを活用した循環型農業による農産物への付加価値の創出について	平成 23 年 2 月

### 2 情報サービス事業

#### (1) 調査研究情報誌「ECP R」の編集・発行（各 1,700 部）

「ECP R」26 号、27 号を発行し、特集テーマについて、研究者の論説、現状分析等の情報を提供するとともに、自主研究の成果についても発表した。

番号	特集テーマ	発行時期
Vol. 26	文化遺産を活用した地域づくり －四国遍路等の世界遺産登録を見すえて－	平成 22 年 11 月
Vol. 27	地域主権改革への対応－行政は、住民は－	平成 23 年 2 月

#### (2) 情報誌「舞たうん」の編集・発行（各 3,000 部）

（財）愛媛県市町振興協会からの委託を受けて、地域づくりに関する事例や最新情報、センターの業務などを紹介する地域づくりネットワーク情報誌「舞たうん」を年 4 回発行し、会員や県内外の地域づくり関係者に配布した。

番 号	特集テーマ	発行時期
Vol. 104	島力	平成 22 年 4 月
Vol. 105	道の駅	平成 22 年 7 月
Vol. 106	コミュニティ・レストラン	平成 22 年 10 月
Vol. 107	グリーン・ツーリズム	平成 23 年 1 月

(3) 「えひめイベントBOX」の編集・発行 (2,800 部)

(財)愛媛県市町振興協会からの委託を受けて、地域におけるイベントを市町単位で広く紹介する地域イベント情報誌「えひめイベントBOX」を発行し、会員、マスコミ、観光関係者等に配布した。

名 称	内 容	発行時期
えひめイベントBOX 2010	各市町のイベント紹介 特集「体験！まるごと愛媛」	平成 22 年 4 月

(4) 情報提供・発信

地域政策、まちづくり、イベント、地域づくり団体等に関する各種情報を収集・整理・データベース化し、各種媒体を通じて会員等に提供するとともに、センターの業務内容を紹介するため、インターネット上にホームページを運営し、各種情報を広く一般に提供した。

(5) 設立 10 周年記念講演会

センター設立 10 周年及び新事務所の開設を広くアピールするため、元総務大臣の増田寛也氏を講師に迎え、記念講演会を開催した。

開催日・場所	演題・講師	参加者
平成 22 年 9 月 9 日 松山全日空ホテル	演題「地域主権改革と地方政府のあり方」 講師 増田寛也 (野村総合研究所顧問・東京大学公共政策大学院 客員教授)	300 名

### 3 研修・交流事業

(1) 地域政策研究セミナー・課題解決研究サロンの開催

時流に即した情報を提供する「政策研究セミナー」や地域の課題に関し講師等を交えて話し合う「地域課題研究サロン」を開催した。

開催日・場所	演題・講師	参加者
平成 22 年 11 月 9 日 県歴史文化博物館 (西予市)	第 32 回政策研究セミナー 「学校の灯火を消すな！から始まった地域づくり」 講師 草野裕作 (伊座利の未来を考える推進協議会)	100 名
平成 23 年 2 月 18 日 松山全日空ホテル	第 33 回政策研究セミナー 「地方からのアジアビジネス」 講師 丹羽由一 (九州大学大学院教授)	120 名

開催日・場所	演題・講師	参加者
	地域課題研究サロン 「住民と行政の協働によるまちづくり」	

(2) 地域づくりリーダー育成研修会（受講生 21 名）

愛媛県から委託を受け、地域づくりの核となる人材を育成するため、県内から受講生を募集し、現地でのワークショップを中心とした研修を行った。

開催日	内容・現地研修開催地
平成 22 年 6 月 25 日	開講式・第 1 回講座「まちづくり総論」
平成 22 年 7 月 23 日	第 2 回講座「ワークショップの基礎と実践」（松山市）
平成 22 年 8 月 20 日	第 3 回講座「地域資源の活用」（西予市）
平成 22 年 9 月 17 日	第 4 回講座「中心市街地の活性化」（四国中央市）
平成 22 年 10 月 29 日	第 5 回講座「観光・交流」（今治市）
平成 23 年 1 月 28 日	第 6 回講座・受講生自主研究発表会・閉講式

(3) 地域ミニフォーラム

えひめ地域づくり研究会議及び地域づくりグループとの共催により、各地域で地域づくり・まちづくりを考えるミニフォーラムを開催した。

開催日・場所	内容	参加者
平成 22 年 9 月 11 日 平成 22 年 11 月 23 日 栄養寺ほか（伊予市）	市民フォーラム「伊予市のまちの将来」 主催 市民フォーラム実行委員会、伊予市文化協会、 灘町宮内邸を守る会 講師（9/11） 佐藤八尋（若竹まちづくり研究所株式会社） 西森啓司（西森啓司建築研究所） 講師（11/23） 岡田文淑（国土交通省地域振興アドバイザー） 徳永高志（長野県茅野市民館コアアドバイザー）	各 50 人
平成 22 年 9 月 26 日 コムズ（松山市）	「もしも、四国へんろ道文化が世界遺産になったら」 フォーラム 主催 「四国へんろ道」文化世界遺産化の会 講師 基調講演 西村幸夫（東京大学教授） 基調報告 松葉登美 （石見銀山生活文化研究所取締役所長）	80 人

(4) 地域づくり団体等研修交流会

県内各地で活動している地域づくり団体等がより効果的な活動を展開できるよう、えひめ地域づくり研究会議、愛媛県ふるさとづくりネットワーク推進会議との共催により、研修・交流会を開催した。

開催日・場所	演題・講師	参加者
平成 22 年 12 月 5 日 松山東映ホテル	「愛媛県地域づくり団体等研修交流会」 主催 愛媛県ふるさとづくりネットワーク推進会議 講演 斎藤俊幸（総務省地域創造力アドバイザー） 「地域再生の現場から」 事例報告 高知県本山町地域おこし協力隊 ワークショップ	55 名

#### 4 地域づくり支援事業

##### (1) まちづくり活動アシスト事業

まちづくりグループの活動を支援するため、創意と工夫に富み、地域の活性化に寄与するイベントや学習会の開催、広報資料の作成などに要する経費を助成した。

グループ名	代表者	事業内容
NPO法人まつやま 山頭火倶楽部	熊野伸二 (松山市)	楽しく学んで山頭火を勉強できる「山頭火検定公式テキスト」を作成し、「山頭火検定」を実施する。検定を通して、「山頭火」「一草庵」という貴重な地域資源の再認識を図るとともに県内外にPRする。
NPO法人GCM 康申庵倶楽部	松井 忍 (松山市)	史跡「康申庵」の保全と有効活用を図るため、ボランティアのレベルアップのための講座を開催するとともに、地域の文化資源を掘り起こし観光につなげる「愛媛の俳諧文化ガイドマップ」を作成する。
21世紀えひめニュー フロンティアグループ	大野哲治 (松山市)	県下9か所に桜の苗木1,000本を植樹する「えひめ千本桜の森づくり」事業。植樹を通してふるさとを再発見し地域の活性化につなげる。また、地域の環境問題に関する意識啓発を図る。(3年間継続)
日本お手玉の会 新居浜支部	伊藤雅治 (新居浜市)	お手玉を通して地域交流・世代交流を進める。お手玉は脳の活性化、心と体の健康づくりにも有効であり、幅広い年代に普及啓発を図るため、指導者養成用マニュアル(幼児・小学生・高齢者等対象別)を作成する。
新居大島プロジェクト	杉本智子 (新居浜市)	新居大島寄席・ガラス細工体験教室の開催、サイクリングマップの作成等。島外から特に若い世代を中心に島に呼び、島の魅力に直接触れてもらうとともに島民との交流を図る。
Shima2Net (しましまねっと)	村上千津子 (今治市)	プロのアーティストの作品や地元の手作りの品、島の農産物・海産物・加工品等が出店する「クラフト市場」の開催や「gallery café しましま」の運営。地域内・外の交流を進める。

##### (2) 地域づくりコーディネーター派遣事業

地域づくり団体等が行う自主的、主体的な地域づくりを支援するため、各分野の専門家・有識者を団体等に派遣し、助言・指導を行った。

開催日・場所	派遣先・テーマ・講師	参加者
--------	------------	-----

平成 22 年 5 月 12 日・ 6 月 23 日・9 月 3 日 (西条市・新居浜市)	東予みらいプロジェクト勉強会 「東予地域の近代化遺産を活用したまちづくり」 講師 岡崎直司 (NPO 全国町並み保存連盟理事)	30 名
平成 22 年 5 月 25 日 平成 23 年 1 月 20 日 (宇和島市)	まちづくり Beppin 塾 「まちづくり活動の進め方・人づくり」 講師 若松進一 (人間牧場主・年輪塾々長) 「地域資源を活用したまちづくり」 講師 畦地和也 (高知県黒潮町産業振興室)	30 名
平成 22 年 7 月 15 日 (新居浜市)	新居浜市別子山連合自治会 「別子山地区の活性化方策」 講師 若松進一 (人間牧場主・年輪塾々長)	50 名
平成 22 年 11 月 6 日 平成 23 年 3 月 19 日 (宇和島市)	おみなのか (日振島) 島おこし講座「地域資源の発掘」 講師 村上律子 (ゆげ女性塾塾長) 島おこし講座「地域づくり・人づくり」 講師 若松進一 (人間牧場主・年輪塾々長)	20 名
平成 23 年 2 月 23 日 (伊予市)	伊予市カタリバ (伊予市職員自主研究グループ) 「伊予市の魅力再発見」 講師 岡崎直司 (NPO 全国町並み保存連盟理事)	40 名

### (3) 地域づくり課題解決協働事業

地域住民の主体的な地域づくりを支援するため、住民、市町、団体等と協働して地域課題の解決に向けた取組みを行った。

開催日・場所	内容	参加者
平成 22 年 11 月 6 日 愛媛県女性総合センター (松山市)	「コミュニティ・レストラン全国フォーラム in 松山」 「食」を核に地域の交流を深めるコミュニティ・レストンの普及・啓発と実践者の情報交換を図るためフォーラムを開催した。 基調講演 瀬古一穂 (NPO 研修・情報センター代表理事)	100 人
平成 23 年 1 月 14 日 西予市高川公民館	「西予市集落応援隊等との意見交換会」 限界集落対策として県下で初めて総務省の地域おこし協力隊 (集落応援隊) を導入した西予市において、集落応援隊員と行政関係者等との意見交換を行い、課題の抽出や今後の展開等について検討した。	18 人

平成 23 年 2 月 7 日 センター会議室	「商店街活性化に関する座談会」 地域活性化の重要な要素である商店街再生の方策について、商店街関係者が行政職員を交えて考える座談会を開催した。 商店街関係者 5 名 コーディネーター 前田真（(有) 邑都計画研究所代表）	15 人
----------------------------	--	------

## 5 移住交流支援事業

(1) 「愛媛ふるさと暮らし応援センター」（平成 19 年 9 月開設）の運営（専任職員 2 名）

都市から地方などへの移住交流を促進することにより、地域の活性化を図るため、「愛媛ふるさと暮らし応援センター」を運営した。

ア 移住希望者に対する移住先の斡旋及び市町への取次ぎ

イ 市町の移住者誘致の取組みに対する個別相談・助言

ウ 戦略的・効果的な移住交流促進施策具体化に向けた情報収集・分析業務

(2) 移住・交流促進施策の具体化

① 移住サポーター関係

ア 『平成 22 年度移住支援者等意見交換会』の開催

移住者・移住希望者に対する相談・アドバイスにあたるため各市町で選任している「移住サポーター」のスキルアップと情報交換を図るため、意見交換会を開催した。

開催日・場所	内容
平成 23 年 3 月 4 日 松山東映ホテル	移住・交流事業の現状と展望について 愛媛の婚活事業の現状と婚活サポート強化推進事業について 意見交換

イ 移住サポーターメーリングリストの運用

移住サポーター同士の情報や意見交換を活発に行うため、複数の人に同時に電子メールを配信するメーリングリストを運用した。

② 県内情報の発信強化

ア 県外フェア等への出展

大都市圏で開催されるフェアへの出展、中四国各県と連携して都市圏でのフェアを開催、PR等を行った。また、県人会（関東・近畿・中部等）で移住相談や資料の配布を行った。

開催日	フェア名・場所
平成 22 年 7 月 3 日	新・農業人フェア（大阪市）
平成 22 年 9 月 4 日	ふるさと回帰フェア（大阪市）
平成 22 年 9 月 23 日	ふるさと回帰フェア（東京都）
平成 22 年 9 月 25 日	新・農業人フェア（大阪市）

平成 22 年 10 月 9 日	北海道・中国・四国共同フェア（大阪市）
平成 22 年 10 月 10 日	北海道暮らし・フェア 2010（名古屋市）
平成 22 年 11 月 13 日	中四国共同フェア（東京都）
平成 22 年 11 月 27・28 日	アイランダー2010（東京都）
平成 23 年 1 月 22 日	新農業人フェア（東京都）

#### イ インターネット等による普及啓発

移住希望者が必要とする情報をインターネットで一元的に提供するとともに、PR用リーフレットを作成し、県外フェア等で活用した。

媒体	内容
えひめ移住支援ポータルサイト 『e移住ネット』 『空き家情報バンク』	移住希望者が必要とする県内の各種情報をインターネット上で一元的に提供。 『空き家情報バンク』では市町・不動産会社と連携して最新情報を提供。
『おかえり愛媛通信』	県外のフェア等で愛媛の魅力や移住に関する取組みをPR。VOL. 6～VOL. 8 発行・各 5,000 部

## 6 出版事業

これまでに発行した書籍（3冊）について、引き続き販売を行った。

書籍名	発行
「愛媛温故紀行」明治・大正・昭和の建造物	平成 15 年 3 月
「松山環状線物語」松山のまちと道路	平成 16 年 8 月
「しまなみ海道物語」瀬戸内の島々 人と暮らしと長大橋	平成 18 年 6 月